

2006 年度

科目名 国語概説（書写を含む）	対象学科・学年 文学部教福3回生 教育教福3回生	担当者 大槻美智子
授業テーマ ことばを遊ぶ。ことばで遊ぶ。		
授業の概要と目標 授業は、大きく三部に分かれる。一つは、「レトリック」（比喩・象徴／逆説・反復・対句）を通して、言葉の表現性や意味変化のしくみに目を向ける。二つには、「ことば遊び」世界、特に「なぞなぞ」や「文字遊び」を通して言葉の持つ性質や日本の言語文化を理解する。三つめは、現代生活を支える表記の世界と辞書の読み方を学習する。基本的にグループ（3～5人）学習である。		
評価方法 定期試験で評価する。		
テキスト 特になし。プリントなどを適宜配布する。	著者	出版社
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1 講義の目的と方法 《レトリック》 2 比喩のいろいろ 3 比喩と語義変化の関係 4 象徴と文学表現 5 象徴と映像 6 逆説・アイロニー 7 反復・対句 《ことば遊び》 8 しゃれと古典／同音異義語と多義語 9 「なぞなぞ」とレトリック 10 文字遊びの「なぞなぞ」 11 十干十二支・五行思想 《文字の成立》 12 文字の成り立ち「六書」 13 国字・国訓など 《辞書の話》 14 常用漢字表と漢和辞典の読み方 15 国語辞典の読み方		